

のびたファーム①

実施日：5月23日 土曜日 天気：晴



【目的】児童に、野菜の植え付けから収穫、収穫物を使った制作活動を一連の流れで体験する機会を提供することで、農業に対する関心や理解を深める。また、期間を通して友達やスタッフと共に行動することにより、協調性・自主性や思いやりなどを養う。

【対象】小学1～6年生

【参加人数】31名（5名欠席）

【日程】10:00～ はじめのつどい
10:40～ 田植え体験（手植え）
12:00～ 昼食
13:00～ 稲作についての学習
13:30～ サツマイモの植付・ほ場の草抜き
14:00～ 玉ねぎ・イチゴの収穫体験
14:30～ おわりのつどい



天気も良く、予定どおりに田んぼに入っの田植え体験をしました。笛の合図で一歩ずつ進みながら、一人3株ずつ印の場所に植えていきました。最初は、慣れない田んぼの移動でしたが、回数を重ねるにつれ、だんだんと上手に植えることができていました。気づけば、予定よりも広範囲に植えることができていました。また、午後からは、稲作の一年間をスライドを使って学習しました。

サツマイモの植付時には、ほ場に生えた雑草を参加者が抜きはじめ、きれいなほ場になりました。草抜きの大変さや、必要性を感じる機会になりました。

田植えもサツマイモの植付も頑張った参加者には、畑で完熟した甘いイチゴをたくさん食べてもらいました。二回目に会えるのを楽しみにしています！

【参加者の声】

- ・イチゴがすごく美味しかった。田んぼの泥がドロドロしてびっくりしました。
- ・田植えやイチゴ狩りで、自然を感じることができた。お米を作ることの大変さが分かった。こういうことで、農業に関心を持てて良かった。
- ・田植えやイチゴ狩りが楽しかった。田植えの時、泥に入ったら気持ちよかった。イチゴ狩りは、たくさん食べたり大きいイチゴを見つけられて嬉しかった。
- ・田植えが、あんなにたくさんある中から4～6本で植えることを初めて知った。イチゴ狩りでいろいろな大きさのイチゴを食べれてとても嬉しかった。